

令和2年度

小学校国語科・算数科授業づくり研修会 (小学校国語)



徳島県立総合教育センター 学校経営支援課

1

- 1 これまでの課題
- 2 令和2年度全国学力・学習状況調査分析
- 3 徳島県学力ステップアップテスト分析
- 4 徳島県の課題をふまえた充実したい学習活動
- 5 学習活動をより充実させる留意点
- 6 その他

2

1 これまでの課題

- 2 令和2年度全国学力・学習状況調査分析
- 3 徳島県学力ステップアップテスト分析
- 4 徳島県の課題をふまえた充実したい学習活動
- 5 学習活動をより充実させる留意点
- 6 その他

3

H31全国学力調査(知識・活用に関する問題)

番号	徳島	全国	比較
1一	71.0	71.2	-0.2
1二	64.1	63.4	+0.7
1四(1)ア	36.8	41.9	-5.1
1四(1)イ	66.8	69.4	-2.6
1四(1)ウ	31.9	35.6	-3.7
1四(2)	52.2	47.8	+4.4
2一(1)	79.6	80.7	-1.1
2二	87.9	88.5	-0.6
3一	81.0	81.3	-0.3
3二	69.2	67.4	+1.8
3四	73.4	73.0	+0.4

漢字「対象」「関心」
「限らず」を書く。

1 調べたことを報告する文章を書く(「公衆電話」)

同音異義語 活用場面との関連

・対象……対照、対象 徳島36.8% 全国42.1%

・関心……感心 徳島31.9% 全国35.8%

・限らず 徳島66.8% 全国69.5%

4

H31全国学力調査(活用に関する問題)

番号	形式	徳島	全国	比較
1三	記述	26.9	28.8	-1.9
2-(2)	記述	77.3	75.9	+1.4
3三	記述	70.3	68.2	+1.1

目的や意図に応じて、複数資料を関連づけて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く。

平成31年度全国学力・学習状況調査 課題

知識・活用に関する問題

▲漢字を書く。

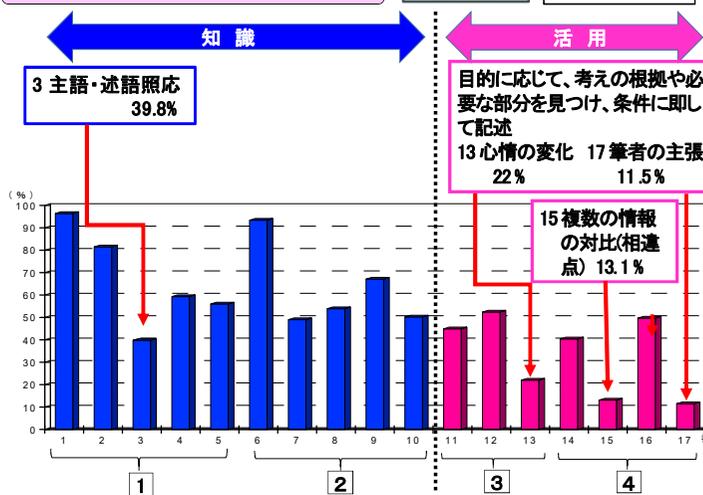
活用に関する問題

▲目的や意図に応じて、複数資料を関連づけて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く。

徳島県学カステップアップテスト結果・分析

国語5年生

正答率(設問別)



平成31年度ステップアップテスト結果・分析 課題

知識に関する問題

- ▲配当学年学習漢字を書く(送り仮名を伴うもの) (4・代)(5・拾)
- ▲漢字の筆順「馬」(4)
- ▲ローマ字を書くこと(促音) (4)
- ▲中心語句や指示語を基に段落相互の関係を捉えること(4)
- ▲主語・述語の照応について理解すること(5)
- ▲メモの書き方の特徴を踏まえた適切な書き方を理解すること(5)
- ▲文章構成や表現の工夫を捉えること
- ▲話合いの方向性を理解し、提案すること(4)
- ▲話合いの流れを理解すること(5)

平成31年度ステップアップテスト結果・分析 課題

活用に関する問題 ※ (選)択型、(短)文型、(記)述型

- ▲関係図のまとめ方を捉えながら、文章から大事な文や言葉を見付けて書き抜くこと(短)
- ▲場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちの変化について、叙述を基に想像して読むこと(短)
- ▲複数の資料(情報)を比較すること
 - 各資料(情報)の関係を捉えること(選)
 - 内容において、共通点・相違点を捉えること(選)
 - 特徴において、共通点を捉えること(選)
- ▲(複数の)叙述から、考えの根拠となる叙述を抜き出すこと(記)
- ▲条件に即して、考えたことを書くこと(記)
 - 文中の叙述・記述を踏まえること
 - 示された書き出し・書き結びを使うこと
- ▲記述について、書き手の意図を読み取ること(選)

9

徳島県学力ステップアップテスト(4年生・5年生)と
全国学力・学習状況調査(6年生)を重ねてみると

重点課題1

- ▲ 学年別配当漢字(熟語)を書くことについて(4)(5)は正答率が高く、(6)の正答率は低い。

→文脈の中で問われ、意味を考慮し、同音異義語と区別して回答することに課題。

10

1 調べたことを報告する文章を書く(「公衆電話」)

同音異義語 活用場面との関連

- ・ 対象……対照、対象 徳島36.8% 全国42.1%
- ・ 関心……感心 徳島31.9% 全国35.8%
- ・ 限らず 徳島66.8% 全国69.5%

11

授業改善のポイント

- ▷文脈に沿って、正しい漢字を書くことができるようにする
 - 新出漢字を繰り返し練習するにとどまらず、自分が書いた文章を見直す学習の中で、文脈に沿った正しい使い方を習得するようにする
 - 各学年の発達段階に応じた指導を工夫するようにする
 - ・特に高学年では、熟語などの語句の使用が増加する時期でもあり漢字のもつ意味を考えながら正しく使ったり、同音異義語を注意して使ったりする習慣を付けるようにする



▷実際に使う場面(文章の中)で

正しく使うことを繰り返す

12

(正答例1) いろいろな種類があるので好みに合わせて選ぶことができるところや、一人分だけ作ることができるので作りすぎないところなど。

いろいろな種類 好みに選べる 一人分 作りすぎない

(正答例2) 長持ちするので買い置きすることができて、買い物に行くことができないときや、きん急時の備えになっているというところなど。

長持ちのびんが買える 買い置きがしやすい

(解答類型3) 軽くて持ち運びが楽でいろいろな種類があるので好みに合わせて選ぶことができ、一人分だけ作ることができるから作りすぎない。

(解答類型4) お湯をそそぐだけでラーメンやスープなどを作ることができるそうです。かん単なのに、とてもおいしいです。

2 提案する文章を書く。(わたしたちができる「プラスチックの3R週間」)

【下書き①】

■ やってみたい プラスチックの3R
家の人どいしょに、まずは1週間、プラスチックごみを減らすことに取り組んでみませんか。実行できたら□の中に印を入れ、どのくらい実行できているかを○△□のめししょう。他にも具体的な行動が見つかったら、書き加えて実行してみましよう。

プラスチックの3R週間 チャレンジ表

3R	具体的な行動
減らそう (Reduce)	<input type="checkbox"/> バッグを持参し、レジぶくろをもらわない <input type="checkbox"/> ふたつき容器を使い、カップの使用を減らす <input type="checkbox"/> コップから飲み、ストローを使わない <input type="checkbox"/> 水どうを持ち、ペットボトルを買い回数減らす <input type="checkbox"/>
くり返し使う (Reuse)	<input type="checkbox"/> シャンプーはつめのえ用を買い、容器をくり返し使う <input type="checkbox"/> 液体石けんはつめのえ用を買い、容器をくり返し使う <input type="checkbox"/>
リユース (Reuse)	<input type="checkbox"/>
買げんに変えよう (Recycle)	<input type="checkbox"/> ペットボトルをあい、せん用の場所にする <input type="checkbox"/> 食品用のトレイをあい、せん用の場所にする <input type="checkbox"/>
リサイクル (Recycle)	<input type="checkbox"/>

【下書き②】

■ 提案します わたしたちができる「プラスチックの3R週間」

■ 知っていますか プラスチックごみの問題
わたしたちの周りには多くのプラスチック製品があります。例えば、ペットボトル、ストロー、レジぶくろなどです。プラスチック製品のおかげで、わたしたちは便利な生活を送ることができています。
しかし、これらのプラスチック製品がごみになると、大きな問題になります。最近の新聞には、海岸に打ち上げられたプララの野の中からペットボトルなどが発見されたという記事や、森の中がプラスチックごみを食べてしまったという記事がありました。わたしは、プラスチックごみを生き物に深く食べさせようをあたえていることに、びっくりしておどろきました。かん境者のホームページによると、世界のプラスチック容の生産量は、1964年は1500万トンだったが、2014年には3億1100万トンになっているそうです。以前に比べて増えていることが分かります。プラスチックは時間がたつと分解されてなくなるだろうと考えている人がいるかもしれせん。「けれど、
□

■ みんなで減らそう プラスチックごみ
わたしは、便利だからといってプラスチックを当たり前のように使うという考えを、減らそう、プラスチックごみを減らすためにできることをしたいと思ひました。そこで、わたしたちができる「プラスチックの3R週間」を提案します。3Rとは、ごみそのものを減らすリデュース (Reduce)、くり返し使うリユース (Reuse)、ごみを買げんに変え、再び利用するリサイクル (Recycle) のことです。
わたしたち一人一人の力はとても小さいかもしれせん。しかし、その力が積み重なれば大きな力になります。
[A] 杰思念、三、五、行動することが大切だと思ひます。

【本の一部】「プラスチックのみみつ」という題名の本

◇ プラスチックを賢く使おう
プラスチックは、軽くて丈夫で持ち運びがしやすいえ、さまざまな製品に加工することができます。わたしたちの生活を見回してみると、プラスチック製品はどんどん増え、生活になくてはならないものとなっていきます。
こんなに便利なプラスチックですが、実はプラスチックの多くは自然には分解されせん。植物や動物などから作られるものは、土や水の中で微生物によって分解され、なくなってしまいます。しかし、わたしたちの身の回りで使用されているプラスチックはほとんどが石油から作られているので、自然の中では分解されせん。そのため、ずっと残ってしまうのです。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

二 岩田さんは、「下書き①」の□に、プラスチックがずっと残ってしまう理由を書くことにしました。そのために資料を頼り、本を見つけた。次は、その「本の一部」に入る内容を、次の条件に合致させて書ましよう。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

【下書き③】

問題①について調べて、ごみを減らすための行動について学校の友達に提案する。そのために、岩田さんは「プラスチックのみみつ」という題名の本を探して読んでみた。本を見つけた。次は、その「本の一部」に入る内容を、次の条件に合致させて書ましよう。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

【下書き④】

問題②について調べて、ごみを減らすための行動について学校の友達に提案する。そのために、岩田さんは「プラスチックのみみつ」という題名の本を探して読んでみた。本を見つけた。次は、その「本の一部」に入る内容を、次の条件に合致させて書ましよう。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

【下書き⑤】

問題③について調べて、ごみを減らすための行動について学校の友達に提案する。そのために、岩田さんは「プラスチックのみみつ」という題名の本を探して読んでみた。本を見つけた。次は、その「本の一部」に入る内容を、次の条件に合致させて書ましよう。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

2 提案する文章を書く。(わたしたちができる「プラスチックの3R週間」)

【下書き①】

■ やってみたい プラスチックの3R
家の人どいしょに、まずは1週間、プラスチックごみを減らすことに取り組んでみませんか。実行できたら□の中に印を入れ、どのくらい実行できているかを○△□のめししょう。他にも具体的な行動が見つかったら、書き加えて実行してみましよう。

プラスチックの3R週間 チャレンジ表

3R	具体的な行動
減らそう (Reduce)	<input type="checkbox"/> バッグを持参し、レジぶくろをもらわない <input type="checkbox"/> ふたつき容器を使い、カップの使用を減らす <input type="checkbox"/> コップから飲み、ストローを使わない <input type="checkbox"/> 水どうを持ち、ペットボトルを買い回数減らす <input type="checkbox"/>
くり返し使う (Reuse)	<input type="checkbox"/> シャンプーはつめのえ用を買い、容器をくり返し使う <input type="checkbox"/> 液体石けんはつめのえ用を買い、容器をくり返し使う <input type="checkbox"/>
リユース (Reuse)	<input type="checkbox"/>
買げんに変えよう (Recycle)	<input type="checkbox"/> ペットボトルをあい、せん用の場所にする <input type="checkbox"/> 食品用のトレイをあい、せん用の場所にする <input type="checkbox"/>
リサイクル (Recycle)	<input type="checkbox"/>

【下書き②】

■ 提案します わたしたちができる「プラスチックの3R週間」

■ 知っていますか プラスチックごみの問題
わたしたちの周りには多くのプラスチック製品があります。例えば、ペットボトル、ストロー、レジぶくろなどです。プラスチック製品のおかげで、わたしたちは便利な生活を送ることができています。
しかし、これらのプラスチック製品がごみになると、大きな問題になります。最近の新聞には、海岸に打ち上げられたプララの野の中からペットボトルなどが発見されたという記事や、森の中がプラスチックごみを食べてしまったという記事がありました。わたしは、プラスチックごみを生き物に深く食べさせようをあたえていることに、びっくりしておどろきました。かん境者のホームページによると、世界のプラスチック容の生産量は、1964年は1500万トンだったが、2014年には3億1100万トンになっているそうです。以前に比べて増えていることが分かります。プラスチックは時間がたつと分解されてなくなるだろうと考えている人がいるかもしれせん。「けれど、
□

■ みんなで減らそう プラスチックごみ
わたしは、便利だからといってプラスチックを当たり前のように使うという考えを、減らそう、プラスチックごみを減らすためにできることをしたいと思ひました。そこで、わたしたちができる「プラスチックの3R週間」を提案します。3Rとは、ごみそのものを減らすリデュース (Reduce)、くり返し使うリユース (Reuse)、ごみを買げんに変え、再び利用するリサイクル (Recycle) のことです。
わたしたち一人一人の力はとても小さいかもしれせん。しかし、その力が積み重なれば大きな力になります。
[A] 杰思念、三、五、行動することが大切だと思ひます。

【本の一部】「プラスチックのみみつ」という題名の本

◇ プラスチックを賢く使おう
プラスチックは、軽くて丈夫で持ち運びがしやすいえ、さまざまな製品に加工することができます。わたしたちの生活を見回してみると、プラスチック製品はどんどん増え、生活になくてはならないものとなっていきます。
こんなに便利なプラスチックですが、実はプラスチックの多くは自然には分解されせん。植物や動物などから作られるものは、土や水の中で微生物によって分解され、なくなってしまいます。しかし、わたしたちの身の回りで使用されているプラスチックはほとんどが石油から作られているので、自然の中では分解されせん。そのため、ずっと残ってしまうのです。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

【下書き③】

問題①について調べて、ごみを減らすための行動について学校の友達に提案する。そのために、岩田さんは「プラスチックのみみつ」という題名の本を探して読んでみた。本を見つけた。次は、その「本の一部」に入る内容を、次の条件に合致させて書ましよう。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

【下書き④】

問題②について調べて、ごみを減らすための行動について学校の友達に提案する。そのために、岩田さんは「プラスチックのみみつ」という題名の本を探して読んでみた。本を見つけた。次は、その「本の一部」に入る内容を、次の条件に合致させて書ましよう。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

【下書き⑤】

問題③について調べて、ごみを減らすための行動について学校の友達に提案する。そのために、岩田さんは「プラスチックのみみつ」という題名の本を探して読んでみた。本を見つけた。次は、その「本の一部」に入る内容を、次の条件に合致させて書ましよう。

【条件】
○「本の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 岩田さんが何といふか本から言葉や文を取り上げて書いたのが分かるように書くこと。
○ 書き出した文章は、三十字以上、八十字以内で書くこと。なほ、書き出した文章は字数を少なくす。

【趣旨】
「事実と意見を区別して書くこと」ができるかをみる。

○演習 2

このような文章を書いている児童に、どのようなようにご指導されますか。メモをしてみましょう。

29

② 提案する文章を書く。(わたしたちができる「プラスチックの3R週間」)

A 大切なことは、行動することが大切だと思います。

30

文章の中における主語と述語の関係などに注意して、文を正しく書くことに課題がある

授業改善のポイント

▷主語と述語の関係を理解できるようにする

- ①「だれが(何が)」「だれは(何は)」～「どうする」
- ②「だれが(何が)」「だれは(何は)」～「どんなだ」
- ③「だれが(何が)」「だれは(何は)」～「なんだ」

▷書いた文章を読み返す習慣を付けるようにする

- ・一文一文を丁寧に読み返す、声出して読む
- ・主語と述語が照応関係となっていることが、伝えたいことを相手に正確に伝える上で重要であることに気付くようにする

▷様々な学習場面で意識することができるようにする

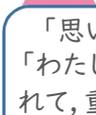
- ・表現するときだけでなく、文章を読むときにも意識する
- ・手紙を書く、実用的な文章を書くなど、正しく書く必要性のある学習場面を活用する

文章を協同で批評する

この文章を読んだら、線をひいたところが何かおかしいと思ったのだけど……。



「大切なことは」と「行動することが大切だと思います」が合っていないと思うわ。



「思います」が述語だから省略されている「わたしは」が主語だね。「大切」が二度使われて、重なってしまっているね。「大切なことは、行動することだと思います。」にするといいね。



そうか、主語と述語の関係に気を付けて、同じ内容が重ならないように書くと分かりやすいね。

充実させたい学習活動

充実させたい学習活動 1

目的や意図に応じ、集めた情報を基にして、自分の意見と比べる等して考えをまとめる学習活動

(話すこと・聞くこと を主に)

具体的には  こんな場を重ねよう。

- A 目的に応じた質問をする。
 - ・ 話の内容を確認する。
 - ・ 相手から考えを引き出す。
- B 自分の経験や考えと比較して、共通点や相違点を整理したり、関連付けたりして聞く。

37

○ 授業アイデア集

「考えを『まとめる』」ために、次のようなステップを踏むことが提案されている。

38

「わたしたちの学校のプロフェッショナルにインタビューをしよう」

～必要な情報を得るために、話し手の意図を捉えながら聞き **自分の考えをまとめる**～

- 第一次 ①自分の学校のプロフェッショナルを紹介し合うという課題を設定し、紹介したい人物を選ぶ。
- 第二次 ②インタビューの目的を明確にし、聞き出した内容を整理する。
- ③インタビューのモデルを基に質問の仕方について話し合ったり、質問に対する回答を予想したりする。
- ④インタビューをする。
- ⑤インタビューで得た情報を整理し、自分の考えをまとめる。
- 第三次 ⑥⑦集めた情報をまとめて紹介し合い、単元の学習を振り返る。



39

目的に応じた質問をする

インタビュー前の自分の考え (予想)	聞き出したい内容	インタビュー
 30年間も続けているなんてすごいな。「おいしかった」と言ってもらえることにやりがいを感じているのかもしれないな。	仕事のやりがいは何か。	
いろいろなることを考え、先のことまで見通して立てている献立には、プロとしてのこだわりがありそうだ。	献立を立てるときのプロとしてのこだわりは何か。	
<p>だれに、何のためにインタビューをするのですか？ </p> <p>自分の学校のプロフェッショナルをしようかいるために、調理員さんにインタビューをしたいと思います。 </p> <p>具体的にどんな質問をしようと考えていますか。 </p> <p>「仕事のやりがい」と「献立を立てる時のプロとしてのこだわり」について質問したいと思います。 </p>		

第二次⑤/7 インタビューで得た情報を整理し、自分の考えをまとめる

「献立を立てるときのプロとしてのこだわりは何ですか」と質問をしてみたらはつきりした答えがなかったけれど、聞き方がよくなかったのかな。

「献立を立てるときに大切にしていることは何ですか」のように**言葉をかえて聞いて**みたらこだわりが聞き出せたかもしれないよ。(D)

栄養のバランスの大切さについて**繰り返して言っていたから**、「栄養のバランスのよい献立を立てるためにどのような工夫をしていますか」と**栄養士の先生の言葉を使ってさらに詳しく聞いた**のは、よかったよね。(C)

そうだね。一食にすごくたくさんのお食材を使っていることが分かったね。それが、プロとしてのこだわりなのかもしれないね。もう一度インタビューに行くと確かめてみようよ。

やりがいは、予想と同じで**みんなが「おいしかった」と言ってくれること**だったね。でも、**みんなの健康を考えて、材料にまで気を遣って**くれることは知らなかったね。

みんなが喜んで食べてくれるから大変なことも頑張ることができるんですね。カレーの辛さを低学年と高学年で変えているのは、**みんなに「おいしかった」と言ってもらうため**かもしれないね。

みんなのことを考えて作ってくれていると思っていたけれど、こんなに考えてくれているとは思わなかったよ。

質問の意図

「話の内容を確認する」
A 自分の理解が正しいかどうかを確認する。
B 分からない言葉の意味を確認する。
C 相手が繰り返した言葉を使い、詳しく聞く。
D 相手が答えやすいように言葉をかえて聞く。

自分の考えをまとめるためには、**知りたい情報を聞き出せたかどうかについて整理**できるようにします。その際、相手の意図を捉え、話の展開に沿った質問の仕方ができていたかどうかを振り返ることが大切です。

自分の考えをまとめるためには、**聞き出したかったことは何かを中心にして、インタビュー前の自分の考えと、インタビューで得た情報とを比べる**ことが大切です。比べる際には、共通点や相違点、関連して考えたことなどを整理できるようにします。

42

授業づくりのポイント《実践例1》

①取材の進め方やメモの取り方の工夫

《活用例1》
 モニタリング（観察）
 ・話し合いの映像を見る。

《活用例2》
 シミュレーション（仮の話し合い）
 ・話し合いの台本をつくり、体験する。

タブレット端末を使い、練習の時に録画してモニタリングする。または、本番時に録画して評価に活用する。

43

充実させたい学習活動

充実させたい学習活動 2
 目的や意図に応じ、理由を明確にして、自分の考えが相手に伝わりやすいように工夫する学習活動(書くこと を主に)

具体的には ↓ **こんな場を重ねよう。**

C 目的や意図に応じて、必要な情報を整理する。
 D 相手に分かりやすく伝えるために、様々な記述の仕方を体験する。

44

○ 「目的」「意図」が、今まで以上に重視される。

主体性を強める・高める鍵

充実させたい学習活動

充実させたい学習活動 3

目的や意図に応じ、複数の叙述(情報)を関係付け、自分の考えをまとめる学習活動(読むこと を主に)

具体的に ↓ こんな場を重ねよう。

- E 複数の文や文章などを比べて読む。
- F 内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む。

授業づくりのポイント《実践例2》

① 複数の文や文章などを比べて読む。

1 いくつかの視点を手がかりに、心に響く文を複数見付けさせる。

- ・登場人物の行動、会話、心情、相互関係
- ・描写(人物の描かれ方・情景描写、構成の工夫、表現の特徴)
- *情景描写から、暗示性の高い表現から、メッセージを捉える。登場人物の心情を想像する。
- *象徴性や暗示性

2 その文章を比較したり、関係付けたりする中で、根拠を明確にさせる。

○ 全文シートを活用

- ・場面と場面を関係付け、複数の叙述を矢印で結ぶ。
- ◇「わらわの中の神様」(光)
- ◇「大造じいさんとがん」(東)

授業づくりのポイント《実践例3》

④ 「心に残る一文」を選んだ理由を友達と交流し、その観点をまとめる。

物語の魅力を紹介カードで伝え合おう
「めあて」
「大造じいさんとがん」の魅力伝えるために、「心に残る一文」と選んだ理由を明らかにしよう。
「大造じいさんとがん」
「...」として、心に残る一文を選び、その理由を明らかにしよう。
ひとあわふさせる。
- 心情的変化
なんと思ったか、
じゆうを下す
登場人物の関係
気持ちが表れて
いる情景
情景描写
※節の住居はかく

物語の魅力伝えるための「心に残る一文」として、どの文を選びましたか。



令和2年度ステップアップテスト

① 複数の文や文章などを比べて読む。

ユニバーサルデザインについて調べた感想を書くためには、**どの資料をもとに考え**るとよいか。

② 内容的に確し押さえ、自分の考えを明確にしながらかく。

××さんが、調べたことをもとに感想を書くこと。
 《条件》
 ・「みんな」「安心」の両方の言葉を使って書くこと。

目的や意図に応じて、資料における事例と関連付け、考えたことを条件に即して書く。

1 事物のよさを調べ、自分の考えを発表する(インスタント食品)

① 香米さんの家族は、食生活について興味をもたせよう。香米さんの家族に話をし、香米さんの家族の考えを聞いてみる。

香米さん：インスタント食品は、食生活にとても役に立っています。忙しい朝や、疲れたときには、簡単に作れるので、とても便利です。家族みんなで食べることもできます。

香米さんの母：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。塩分や油が多いので、食べ過ぎると体に悪いです。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの父：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

香米さんの姉：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの妹：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

香米さんの母：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの父：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

香米さんの姉：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの妹：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

令和2年度ステップアップテスト

① 複数の文や文章などを比べて読む。

「簡単」「おいしい」以外のインスタント食品のよさについて話すためには、**どの意見をもとに考え**るとよいか。

② 内容的に確し押さえ、自分の考えを明確にしながらかく。

××さんが、取材を通して分かったことをもとにして書くこと。
 《条件》
 ・実際に発表しているように書く。

目的や意図に応じて、取材における事例と関連付け、分かったことを条件に即して書く。

1 事物のよさを調べ、自分の考えを発表する(インスタント食品)

① 香米さんの家族は、食生活について興味をもたせよう。香米さんの家族に話をし、香米さんの家族の考えを聞いてみる。

香米さん：インスタント食品は、食生活にとても役に立っています。忙しい朝や、疲れたときには、簡単に作れるので、とても便利です。家族みんなで食べることもできます。

香米さんの母：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。塩分や油が多いので、食べ過ぎると体に悪いです。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの父：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

香米さんの姉：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの妹：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

香米さんの母：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの父：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

香米さんの姉：インスタント食品は、確かに便利ですが、健康面では心配です。でも、忙しいときは、どうしても使ってしまうので、バランスよく食べたいですね。

香米さんの妹：インスタント食品は、確かに便利ですが、味はあまり好きではありません。でも、家族みんなで食べる時は、みんなで楽しむことができます。家族の絆を大切にしたいですね。

香米さん：家族の意見が分岐しています。どうしたらいいでしょうか？

2 提案する文章を書く(わたしたちができる「プラスチックの3R週間」)

【本の一部】「プラスチックのひみつ」という題の本

○ プラスチックを買う使おう

プラスチックは、軽くて丈夫で持ち運びがしやすいし、さまざまな製品に加工することで、**プラスチックの利点**を見つけてみると、プラスチック製品は、**プラスチックの利点**をなくしてはならないものが多いです。

こんなに便利なプラスチックですが、実はプラスチックの多くは、自然には分解されません。植物や動物などから作られるものは、土や水の力で分解されます。しかし、プラスチックはほとんどが石油から作られているので、自然の中では分解されません。そのため、ずっと残ってしまうのです。

キーワードを基に短い言葉に要約する。

授業づくりのポイント《実践例4》

- ① 複数の文や文章などを比べて読む。
- ☆ 単元「メディアとの関わりについて考えよう」
文章の構成や表現の工夫に目を向け、意見文を書く。
- 集めた情報の分類・整理
○ 共通点と相違点
○ 複数の表現を読み比べ、その効果を吟味
- ・ 事例とする情報の選択
・ 効果的な事例の順番
・ 効果的な言葉や表現 等
- 【学習材】
◇ 「テレビとの付き合い方」 (東)
◇ 「想像力のスイッチをいれよう」 (光)

53

- 1 これまでの課題
- 2 令和2年度全国学力・学習状況調査分析
- 3 徳島県学カステップアップテスト分析
- 4 徳島県の課題をふまえた充実したい学習活動
- 5 学習活動をより充実させる留意点
- 6 その他

54

留意点Ⅰ 単元の構成の工夫

導入	展開	発展
<p>課題意識</p> <p>★ 関心を育てる。</p> <p>③ ①・②に示したゴールを理解し、学習の見通しをもつ。(例 学習の流れ等)</p>	<p>例 じどうしゃずかんを作ろう (1年)</p> <p>目的に応じた教材文の読み</p> <p>教材文で取り組む中でゴールを常に意識させて</p> <p>④ 着眼点を理解する。 ⑤ 書き方を学び、慣れる。 ⑥ 言葉や表現を学ぶ。 (モデル学習)</p>	<p>ゴール</p> <p>① 自動車図鑑を作成する。 ② どのように表現するかを知る。 ⑦ ④・⑤・⑥を生かして、個別に取り組む。 (個別・発展学習)</p>

並行読書等

文章の扱い方

例 展開順に、「区切って」読み進めていく。
観点ごとに、毎時「全文を対象に」読み進めていく。

(総合教育センターにおける研修資料)

55

留意点Ⅱ モデルの提示

CD版学習ガイドを用いて

- 他にも
- 音読タイムに
 - 速読に
 - 言葉の意味調べに
 - 類義語探しに
 - 対義語探しに
 - 視写に
 - 文末表現の意識づけに

立つ鳥あとをにごさず

先日、テレビを見ていたら、世界遺産に登録された富士山のごみ問題について放送されていた。登山客が増え、山小屋付近にはお弁当のごみやペットボトルが散らばっているという。番組では、ポランテアによる清掃の様子も紹介されたが、おどろくほどたくさんのごみが集められていた。

なぜ、登山客は、ごみを捨てたのだろうか。美しい景観を大事にしようとする気持ち。どの登山客の心にもあるはずなのに。

「立つ鳥あとをにごさず」ということわざがある。近所の公園には、ごみ箱が置かれていない。けれども、だれもがごみを持ち帰っている。公園はきれいになった。次に来た人が気持ちよく使えるように、きちんと自分の出したごみを持ち帰っている。このように「立つ鳥あとをにごさず」という意識が高まってくることで、世界遺産を守ることにつながるのではないかな。

岸本 圭祐

56

留意点《皿振り返りの充実》

付けたい力を、子供の言葉で言ってみる。

どのような力が付いたのか、子供自身が自覚できる活動を位置付ける。

振り返る観点を示す！

- ・こんなことができるようになったよ。
- ・このことが大事だとわかったよ。
- ・今度はこうしたい。等

活用の場を位置付ける！

教科書を使って学習したことを自分が選んだ物語を読むときに生かそう。使ってみたい読みことの「コツ」は？使えた読むことのポイントは？

交流活動を充実させる！

学びの楽しさ
わかる喜びを実感



国語の学習が好き！
自信 意欲



(総合教育センターにおける研修資料)

57

留意点《皿振り返りの充実》

振り返りでは、学習内容を振り返ったり、友達のよさを振り返ったり、自分の成長を振り返ったりする。

■ 自分の成長を具体的に言えるように

新しいことがたくさん
分かりました。



最初は…だったけれど、
…ということが分かりました。

■ 友達の大切な考えを具体的に言えるように

〇〇さんの考えがよか
かったです。



〇〇さんの…な考えがよ
かったです。

(中田祐二「小学校 新学習指導要領 ポイント整理 国語」P. 63)

(総合教育センターにおける研修資料)

58

留意点《皿振り返りの充実》

■ 考えた結果だけではなく、考え方が言えるように

…ということが分かり
ました。



…というふうに考えてみ
ると、…ということが分
かりました。

(前略) 学びを具体的に振り返ったり、考え方を自覚したりする反応が出るように、学びの過程を充実させていきたい。

(中田祐二「小学校 新学習指導要領 ポイント整理 国語」P. 63)

(総合教育センターにおける研修資料)

59

留意点《皿振り返りの充実》

- 選択肢を示す
自己の思いや考えに沿うものに印をつける
- 書き出しを示す
その言葉・表現に続いて書く
- 観点を示す
※ どの場合も必ず自由記述の欄を設定。

- ◆ 回収して評価する。丸や線付け。
- ◆ 全体に紹介する。
- ◆ 印刷して配布する。
- ◆ 次時の導入で発表を求める。 等

(総合教育センターにおける研修資料)

60

- 1 これまでの課題
- 2 令和2年度全国学力・学習状況調査分析
- 3 徳島県学カステップアップテスト分析
- 4 徳島県の課題をふまえた充実したい学習活動
- 5 学習活動をより充実させる留意点
- 6 その他

国語科「令和2年度の重点」授業構想シート

1 言葉による見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びの実現となるよう工夫改善を図った学習指導の充実

- ①育成を目指す国語科の資質・能力に最適な言語活動
- 本単元で育成を目指す国語科の資質・能力 ※学習指導要領の指導事項を踏まえて

①付けたい力の明確化

- その育成に最適な言語活動 ※目的や必要性が意識できるよう

②付けたい力に最適な言語活動

- 課題設定や学習指導過程の工夫 ※子供にとっての課題解決や探究の過程となるよう

③学習指導過程の工夫

- ②育成を目指す国語科の資質・能力を

④具体的な指導・支援

- ③言葉による見方・考え方を働かせる場

⑤言葉による見方・考え方

- ④身に付けた国語科の資質・能力を子供

⑥身に付けた力の自覚化

国語科「令和2年度の重点」授業改善シート

1 言葉による見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びの実現となるよう工夫改善を図った学習指導の充実

①育成を目指す国語科の資質・能力に最適な言語活動を位置付け、単元を構築している。	4-3-2-1
②育成を目指す国語科の資質・能力の定着を図るため、活用したり繰り返ししたりするなど学習指導過程を工夫している。	4-3-2-1
③課題を子供自身に意識させ、見直しをもって課題解決に向かわせている。	4-3-2-1
④言語活動を通して国語科の資質・能力を身に付けることができるよう、「学習の手引き」などの類に応じた指導・支援を行っている。	4-3-2-1
⑤言語活動の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を捉えたり、問い直したりして、語彙を豊かにし、言葉への自覚を高めるための指導・支援を行っている。	4-3-2-1
⑥身に付けた国語科の資質・能力や学びを子供が自覚できるよう、振り返り活動を充実させるとともに、評価の工夫改善を行っている。	4-3-2-1